

呼吸機能検査装置 一式

仕様書

令和 7 年 10 月
島根県済生会江津総合病院

I. 調達物品の構成内容

物品名：呼吸機能検査装置 一式

(想定はフクダ電子株式会社 FUDAC-7D とするが、同等もしくはそれ以上の機能を有するものも可とする)

II. 納入場所

島根県江津市江津町 1016-37

島根県済生会江津総合病院 検査技術科

III. 基本的要件

1. 納品は令和 8 年 3 月 31 日までに完了させること。
2. 本装置の支払いは納入のあった日の翌月末日に一括支払いとすること。
3. 搬入、据付、調整を含み、即使用可能な状態とすること。
4. 配送料、組立設置料、システム連携費用等は本体費用に含めること。
5. 本装置の使用者及び関係者に対して担当者より操作説明等についての説明・教育を行うこと。
6. 納品引き渡しは全ての機器が正常に作動し、即使用出来ることを確認し、取扱い説明書など必要と思われる書類を提出、当院スタッフへの取扱い説明を行った上で納品完了とすること。
7. 保証期間は本物品検査受領後 1 か年とする。(消耗部品は除く)
ただし、受注者または製造者の責任に帰する物品の破損等については保証期間終了後であっても無償修理または良品に取り換えるものとする。
8. アフター体制が万全であり、緊急連絡先等がわかるようにしておくこと。
9. 修理・問い合わせ等が発生した場合、迅速に対応できること。
10. メーカーが推奨する日常点検簿がある場合は添付すること。
11. 本仕様に関して疑義が生じた場合には双方協議の上解決すること。
12. 本件買い入れの際に知り得た情報については、第三者に対して絶対に漏洩してはならない。

IV. 性能・機器等に関する仕様

1. 呼吸機能検査装置は、以下の要件を満たすこと
 - 1-1 ボリューム検出は、ローリングシール型スパイロメータであること。
 - 1-2 フロー検出は、ボリューム微分方式であること。
 - 1-3 CO アナライザの測定方式は非分散赤外線吸収方式であること。
 - 1-4 He アナライザの測定方式は熱伝導方式であること。
 - 1-5 モニタはタッチパネル型対角 23 インチ以上のワイド TFT 液晶モニタであること。

- 1-6 開閉ハッチ部に、紫外線照射ランプを実装していること。
- 1-7 三方コックは分解して洗浄できること。
- 1-8 三方コックで VC が測定可能であること。
- 1-9 肺拡散能 (DLCO) 測定後の解析では、ヘモグロビン補正機能を有すること。
- 1-10 多言語 (日本語、英語、中国語、韓国語) に対応した測定手技イラストの画面表示機能を有すること。
- 1-11 呼吸機能検査装置は、既存の『CHESTAC-8900』より測定データの移行が可能で且つ装置画面上に読込、表示が可能であること。
- 1-12 既存装置から移行したデータも含め、同一 ID の場合は測定画面上に前回値として装置画面上に数値の表示が可能であること。
- 1-13 既存装置から移行したデータも含め、同一 ID の場合は検査報告書に時系列による数値の表示が可能であること。
- 1-14 測定可能な検査項目として以下の項目を有すること。
肺気量分画 (VC)、努力肺活量 (FVC)、気道過敏性検査 (BC)、最大換気量 (MVV)、安静換気量 (MV)、基礎代謝率 (BMR)、機能的残気量 (FRC)、肺拡散能力 (DLCO)
- 1-15 既設のフクダ電子社製生理検査データ管理システムと接続し、患者属性の受信及び測定結果報告書の画像データが送信可能であること。
- 1-16 既設のフクダ電子社製生理検査データ管理システムと接続する際、通信仕様は現在のものを踏襲可能であること。
- 1-17 画面右上のアイコンにより、測定手技や注意点、取扱説明書等が閲覧できること。
- 1-18 測定画面内に測定手技やアニメーションを表示できること。
- 1-19 肺拡散能測定画面に、吸気呼気の時間および最大吸気量の目安となるラインが描かれること。
- 1-20 SpO2 センサにより、測定中における患者の酸素飽和度や心拍数を画面上で確認できること。
- 1-21 筐体内部に較正ポンプが収納できること。